

哲学委員会 哲学・倫理・宗教教育分科会（第25期）議事録

日 時 令和2年12月5日（土）10時30分～11時30分

会 場 オンライン（Zoom ミーティング）

出席者：中村征樹（委員長）、垣内景子（副委員長）、川橋範子、木村敏明、河野哲也、直江清隆、永崎研宣、野家啓一、八尾史、八木久美子、奥田太郎（幹事）

審議事項

1. 分科会役員の設定

委員長に中村征樹、副委員長に垣内景子、幹事に奥田太郎がそれぞれ選任された。

2. 25期の活動方針について

本分科会において前期までに実施されてきた取り組みの振り返りを行い、今期とりあげるべき課題について確認をおこなった。ポイントは以下の通り。

- ① 第23期には高校倫理について、第24期には小中学校の道徳科（1年目は思考力、2年目は道徳、3年目は宗教的な多様性）について取り組み、報告「道徳科において「考え、議論する」教育を推進するために」を2020年6月9日に公表した。
- ② 上記報告を提言につなげていくような発展的な議論が第25期の活動に期待される。
- ③ シンポジウムなど公開イベントを催すとともに、分科会の委員相互での議論を活発に行い、よい水準の高い活動を実施していくのが望ましい。

3. 今後の日程について

今後の分科会開催日程について、分科会のメーリングリストを開設し、後日日程調整を行うことになった。オンラインを活用して比較的頻繁に分科会を定期開催すること、次回分科会で具体的活動計画を立てることが確認された。